

高千穂交易、パーパス&バリューを策定

~技術の力と、人へのやさしさで、空間に「新しい必要」をつくる~

高千穂交易株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：井出 尊信、証券コード：2676、以下「当社」）は、当社が目指す社会や存在意義を示す「パーパス」と、パーパス実現に向けた価値観および行動基準である「バリュー」を新たに策定したことを発表します。

1. 高千穂交易のパーパス

当社は、変化が激しい世界においても、持続的な成長を実現するため、私たちが目指す社会や存在意義を示すパーパスを下記のとおり策定しました。

技術の力と、 人へのやさしさで、 空間に「新しい必要」をつくる。

あなたがいる空間が、もっと安心できるものであってほしい。
わずらわしいことがなくなり、もっと自由に、スピーディーに、
自分らしく活動できる場所であってほしい。

それを実現するためには、
先端技術を価値あるものに高める、人へのやさしさが必要だ。

近い将来ふりかえったとき、
“これがない毎日はもう考えられない”
そう言ってもらえるソリューションを創造しよう。

「新しい必要」が生まれたとき、
生み出したのは高千穂交易であるように。

<パーパスに込めた思い>

当社は戦後間もない 1952 年に創業し、まだ日本にはなかった電子情報機器を海外から取り入れ、日本の産業発展に尽力してきました。海外製品を日本国内でも使いやすいようにカスタマイズし、提供し続けた 70 余年。国内ではその必要性が理解されるまでに時間がかかった製品も、今では多くの産業に欠かせないものになっています。

この歴史を振り返ると、『技術の力』と『人へのやさしさ』の追求が、絶えず高千穂交易の根底にありました。私たちは、創業時から受け継がれてきたこの価値観を大切にしながら、すべての事業に通ずる領域である“空間”において、『新しい必要』となるソリューションを創造し、社会に新しい価値を提供していきます。

2. 高千穂交易のバリュー

当社は、パーパス実現に向けた価値観および行動基準である「バリュー」を下記のとおり策定しました。



ニーズを発掘し先端技術を開拓する

お客さまのことを考え抜き、潜在的なニーズまで気づく。
そして、必要な先端技術をグローバルなスケールで開拓する。



技術の力と人へのやさしさを融合する

先端技術をどう使えば人を幸せにできるか考える。
技術の力と人へのやさしさを合わせ、空間に「新しい必要」を創造する。



空間を変え、社会を変える

世界を見据え、挑戦し、時代の一步先を行くスピードで動く。
創造したソリューションで空間を変え、社会を変える。

3. パーパス策定の背景

当社は、不確実性が高まる時代において、変化に柔軟に対応しながら持続的な成長を実現するため、創業時から受け継がれてきた DNA や強みを再認識し、私たちの存在意義を明確にすることが必要不可欠だと考えました。そして、社員一人ひとりが自らの役割を実感し、誇りと情熱を持って同じ方向へ進んでいくため、高千穂交易の目指す社会や存在意義を示すパーパスを策定しました。

策定にあたっては、全社員対象のアンケートや有志社員によるワークショップを実施し、カルチャー発見や歴史・ビジョンの共有を通じて、当社の社員が大切にすべき企業文化を深く掘り下げました。

※策定の様子は [note](#) でご覧ください → [「高千穂交易パーパス策定までの道のり」](#)



4. 今後の展開

当社はパーパスを策定後、会社のパーパスと自身の価値観との重なりを見つけ出す「マイパーパス」を策定するワークショップを全社員に向けて実施しました。当社は今後も策定したパーパスとバリューを軸に、社員のエンゲージメントを高めるとともに、企業価値向上を目指してまいります。

■ 特設ページ : <https://www.takachiho-kk.co.jp/purpose/>

■ ご協力関係者さま : [株式会社アドハウスパブリック](#)、コピーライター高橋健一氏

高千穂交易株式会社について (Web サイト : <https://www.takachiho-kk.co.jp/>)

高千穂交易は、1952 年創業の独立系技術商社です。クラウドサービス、商品監視や入退室管理などのシステム、半導体・機構部品などのデバイスを取り扱い、コンサルティングから開発・設計、設置、保守サービスまでをワンストップで提供しています。

【お問い合わせ先（報道機関窓口）】

高千穂交易株式会社 経営企画室 久我

TEL:03-3355-1201 / E-mail : pr@takachiho-kk.co.jp

〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-6-1 YOTSUYA TOWER 7 階